

## 業務説明資料

### 1 件名

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021 (仮称) メインビジュアル制作業務委託

### 2 業務の実施方針

- (1) 横浜市民及び来街者を対象に、ダンスフェスティバル「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021 (【別紙1】「開催概要」参照)」を周知し、メインプログラムの認知・券売・来訪へとつながるような、独自性・視認性に優れ、印象的かつスタイリッシュなデザインを制作する。
- (2) 幅広い世代に受け入れられる文字(フォント・サイズ)、デザイン、レイアウト等で作成する。
- (3) 各プログラムの魅力を伝えながらも、フェスティバル全体として統一感のあるデザイン・レイアウトで作成する。
- (4) 横浜の都市ブランドイメージの向上につながるよう意識する。
- (5) 当該業務において提案するメインビジュアルは、次に掲げる展開物で使用することを想定しているため、考慮して制作する。(【別紙2】「広報計画表」参照)
  - ①記者発表会プレスキット(A4サイズ冊子)
  - ②フェスティバル紹介ガイドブック(A4サイズ冊子)
  - ③ポスター(B1、B3サイズ)
  - ④屋外広告物(街頭フラッグ、懸垂幕、横断幕、バックパネル)
  - ⑤公式ウェブサイト
  - ⑥各種ノベルティ

他

### 3 履行期限

契約の日から令和3年3月31日(水)まで

### 4 履行場所

横浜アーツフェスティバル実行委員会が指定する場所

### 5 業務内容

横浜アーツフェスティバル実行委員会(以下、「実行委員会」という。)が主催するダンスフェスティバル「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021(仮称)」を象徴するメインビジュアルのデザイン制作業務を行う。

#### (1) メインビジュアル

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021(仮称)に係るフェスティバルイメージ訴求デザイン、具体的コンテンツ訴求デザインの2種類のビジュアルを制作する。

#### ア フェスティバルイメージ訴求デザイン

- ・ Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021(仮称)が有する全体イメージを伝え、横浜で3年に一度開催される日本最大級のダンスフェスティバルであることを印象付けるもの。

- ・シンプルで視認性に優れるもの。
- ・通期で、様々な内容のプログラム会場でも使用でき、ノベルティ等で単色刷りで使用することも念頭に入れた汎用性の高いもの。
- ・Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021（仮称）の魅力を「来場者側の目線で」表現するような、簡潔・端的なキャッチコピー（【別紙3】「メインビジュアル文字原稿について」参照）を作成し、入れること。ただし、キャッチコピーについては、実行委員会と協議の上、変更を行うことがあるものとする。

(ア) ポスター印刷

- a 版 型 B 1 サイズ（タテ型） B 3 サイズ（ヨコ型）
- b 印 刷 片面印刷
- c カ ラ ー 4 色（特色使用不可）
- d 文字原稿 【別紙3】「メインビジュアル文字原稿について」のとおり

(イ) WEB ページ用画像

- a サイズ 1900px × 800px（PC用）735px×1334px（スマホ用）
- b 解像度 72dpi 以上
- c 拡張子 jpg png mp3 のいずれか
- d 文字原稿 【別紙3】「メインビジュアル文字原稿について」のとおり

## イ 具体的コンテンツ訴求デザイン

- ・令和3年4月実施予定の開催概要発表記者会見以降、各コンテンツの券売期間中に、Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021（仮称）の具体的コンテンツを分かりやすく視覚的に伝えるもの。
- ・Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021（仮称）の規模感や話題性を強く訴求できるもの。
- ・上記「フェスティバルイメージ訴求デザイン」とトーン&マナーを合わせ、統一感のあるもの。

(ア) 版 型 B 1 サイズ（タテ型）

(イ) 印 刷 片面印刷

(ウ) カ ラ ー 4 色（特色使用不可）

(エ) 文字原稿 【別紙3】「メインビジュアル文字原稿について」のとおり

- (オ) 画 像 実行委員会が提供する写真を使用することができる。  
使用する写真によっては、指定されたクレジットを付記すること。  
写真のトリミングは可とする。

## ウ その他

- ・実行委員会が提供する「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA」ロゴマーク（【別紙4】「DDD ロゴ使用マニュアル」参照）を全てのデザイン案に必ず使用すること。
- ・具体的コンテンツ訴求デザインについては、実行委員会が提供する横浜ベイサイドバレエ（仮称）、横浜ダンスパラダイス（仮称）の画像を中心に構成し、その他の公演より4つ以上の画像

使用すること。またその他の公演の画像は差し替えが行いやすいようにデザインすること。

- ・「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA」ロゴマークに使用しているマゼンタ色・赤色を基調として作成すること。
- ・B 1 ポスターとして印刷時に、協賛企業ロゴマーク等を掲載するため、最下部から高さ 4.5cm × 幅 72.8cm の余白を確保すること。
- ・フェスティバルイメージ訴求デザイン、具体的コンテンツ訴求デザインともに 1 者につき、2 案までとする。

## 6 履行にあたっての条件

- (1) DTP ソフトは、Adobe CC (Illustrator CC) に対応し、CMYK モードを使用して作成する。
- (2) 作成にあたっては、著作権、個人情報に関する法令等のルールに遵守する。
- (3) 実行委員会が提供する原稿、写真、イラスト等は、使用後速やかに返却する。

## 7 成果品について

### (1) 提出物・提出方法

メインビジュアルポスター B 1 × 2 種 B 3 × 1 種 (イラストレータ形式、PDF 形式) WEB ページ  
用画像 (jpg png mpg のいずれか) DVD-R 2 部

### (2) 納期

令和 3 年 2 月 26 日 (金)

提出後、実行委員会から修正要求をする場合がある。修正案の納期はその都度指示する。

### (3) 提出場所

横浜アーツフェスティバル実行委員会事務局 (横浜市文化観光局文化プログラム推進課内)  
〒231-0005 横浜市中区本町 6-50-10 30 階  
電話 045-663-1365 / FAX 045-663-1928

## 8 留意事項

- (1) 本業務の実施に際しては、実行委員会事務局と十分な協議を行いながら進めることとし、本業務説明資料に記載のない事項及び疑義のある場合は、別途協議の上、決定するものとする。
- (2) 本業務の検討内容及び進行状況等について、実行委員会事務局が報告等を求めた場合、特段の理由なくこれを拒んではならない。また、実行委員会が公表している又は実行委員会事務局が認めた情報以外の情報を第三者に漏らしてはならない。
- (3) 受託者は、本業務におけるデザインについて、商標登録等されていないオリジナルのものであること及び第三者の著作権等を侵害するものではないことを保証するものとする。万一、第三者から権利侵害の訴え等が生じたときは、受託者は自己の責任においてこれを解決するものとする。
- (4) 本業務の全部を第三者に委任し、又は請け負わせることは認めない。また、本業務の一部を第三者に委任し、又は請け負わせようとするときは、あらかじめ実行委員会の承諾を得なければならない。
- (5) 本業務の成果物に係る使用权及び著作権 (著作権法 (昭和 45 年法律第 48 号) 第 21 条から第 28

条までに規定する権利をいう)は、写真・イラスト等を含め、全て実行委員会に帰属し、受託者はその成果を自ら利用し、又は第三者に帰属してはならない。また、実行委員会が2次利用を含めて、これを自由に使用できるものとする。これにより受託者に生じた、いかなる損害についても実行委員会は責任を負わないものとする。

(6) 受託後の印刷業務は実行委員会が発注する。なお、印刷用紙は実行委員会と協議の上、決定するものとする。

## 【別紙1】

### Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021（仮称） 開催概要

横浜市は、「文化芸術創造都市」として、現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ」、ダンスフェスティバル「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA」、音楽フェスティバル「横浜音祭り」といった横浜らしい特色のある芸術フェスティバルを毎年順番に開催し、街に賑わいを創出している。

2021年は、4回目のダンスフェスティバル「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021（仮称）※」を開催予定である。

※令和3年度予算が横浜市会において議決された後、フェスティバル名が確定します。提案にあたっては、「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021」をご使用ください。

本ダンスフェスティバルの開催概要は以下のとおり。

#### (1) 名称

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021（仮称）

（読み方：ダンス・ダンス・ダンス・アット・ヨコハマ・ニマルニイチ）

#### (2) 実施期間

コア期間 令和3（2021）年8月28日（土）から10月17日（日）（予定）

※4月下旬情報解禁（予定）プレ期間 5月1日（土）から8月27日（金）、

ポスト期間 10月18日（月）から11月30日（火）

#### (3) 会場

横浜市内全域

#### (4) ジャンル

バレエ、コンテンポラリー、ストリート、ソシアル、チア、日本舞踊、フラ・ポリネシアン、盆踊りなどオールジャンル

#### (5) コンセプト

##### ア 横浜の「街」そのものが舞台

劇場での公演だけでなく、市内に広がる横浜らしい景観などを活かした横浜ならではのプログラムを展開する。

##### イ クリエイティブ・インクルージョン

国籍・人種・世代・性別・障害等を超えてあらゆる人が参加することを目指す。

##### ウ クリエイティブ・チルドレン

アーティスト派遣などによる学校へのお出張授業やワークショップなどを通じて、横浜の未来を担う子どもたちの豊かな創造性や感性を育む。

##### エ 国際発信

横浜から海外に向けて、本フェスティバルに関連するコンテンツを発信する。

## (6) 主要プログラム (案)

### ア 横浜ベイサイドバレエ (オープニング公演) ほか有料公演

フェスティバルのオープニングを飾る、象の鼻パークでの壮麗な野外バレエ。晩夏の夜風に吹かれ、横浜港の夜景をバックに、東京バレエ団の多彩なレパートリー作品を上演。その他トップアーティストの有料公演を行う。

### イ 横浜ダンスパラダイス

市内の駅前広場や商業施設等の人々で賑わうオープンスペースで、オールジャンルのダンサーが参加する無料のステージを開催。東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催に合わせ、これまで以上に誰もが楽しめる多彩なプログラムを展開する。

### ウ 18 区ダンスワークショップ

横浜市内 18 区で、子どもを対象にダンスワークショップを開催。プロのダンサーを講師に迎え、チア、ヒップホップ、創作ダンス等バラエティに富んだクラスを設け、ダンスへの興味を高め、体を動かす楽しさを伝える。

### エ 18 区展開事業

期間中に市内文化施設や区民祭り等において、各区と連携し、それぞれの特色を生かしたダンスイベントを開催し盛り上げる。

### オ 既存イベントとの連携

日本高校ダンス部選手権全国大会、ハマこい等、既存イベントと連携する。

## (7) フェスティバルのターゲット層とデザインの方向性

障害、人種、国籍、宗教、年齢、性別等のさまざまな違いを超えて参加できるフェスティバルのなかで、有料公演の主な購買層であり、次世代育成事業の保護者世代である 30 代~60 代をメインターゲットとし、横浜市民を中心に、市外からの来街者にもアピールする横浜らしいデザインとする。

## (8) 過去の芸術フェスティバルのメインビジュアルデザイン

### <横浜音祭り2019 メインビジュアル>



イメージ訴求デザイン



コンテンツ訴求デザイン

<Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018

メインビジュアル>



※2018年は1種類のみ

<Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2015

メインビジュアル>



※2015年は1種類のみ

<Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 WEB ページ>



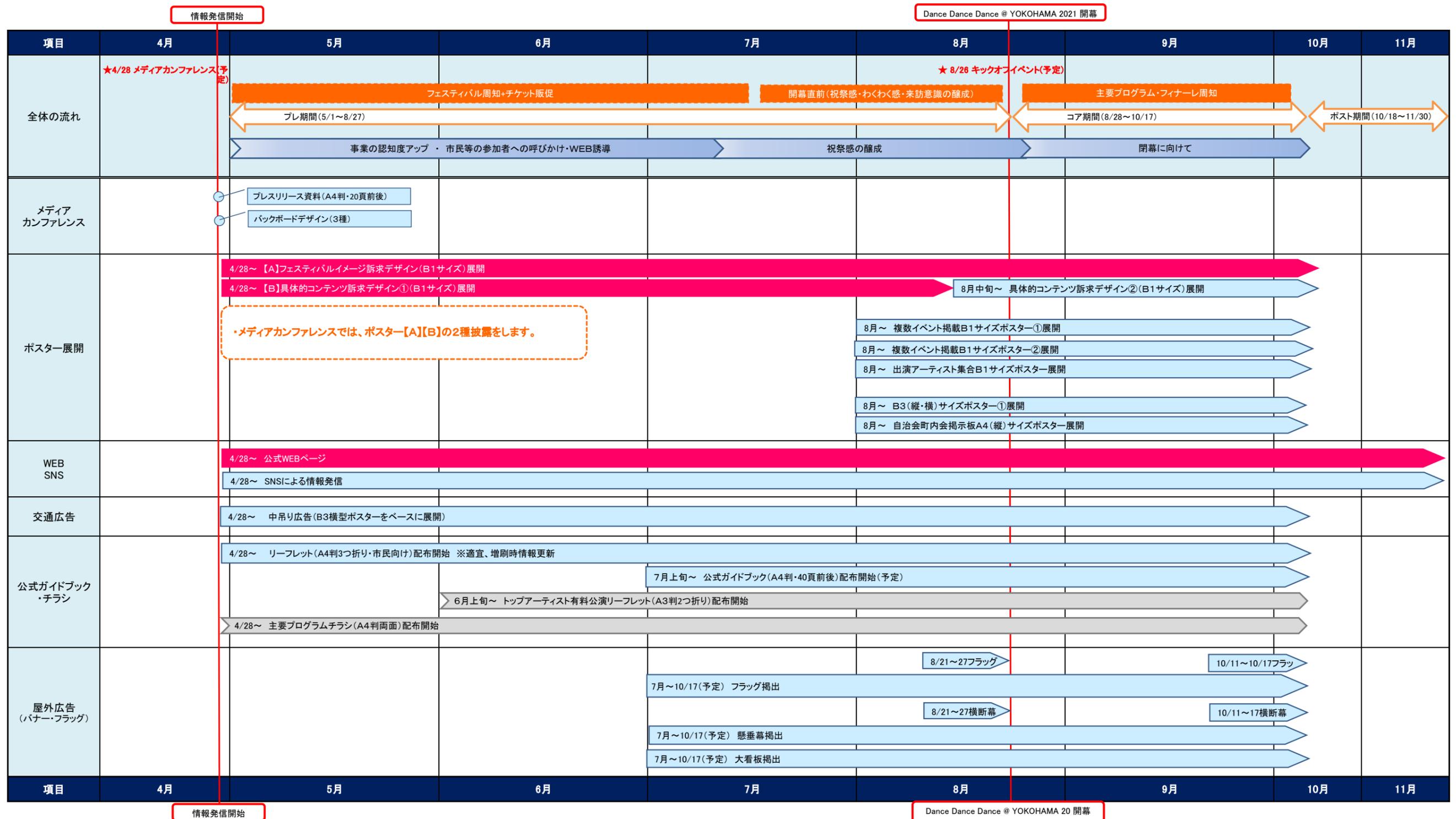
※2018年はイメージ訴求デザインでのWEB ページは無し

※参考 : Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 実績

開催期間	2018年8月4日(土)～10月4日(日)〈65日間〉
会場	横浜市内全域
プログラム数	260プログラム
総来場者数	約529万人
URL	<a href="https://dance-yokohama.jp/">https://dance-yokohama.jp/</a>

## Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021(仮称) 広報計画表(予定)

- (1) 主な制作物と展開期間を帯で記載しています。(デザイン制作期間は含みません。)
- (2) 現在検討中のものも含まれるため、今後変更となる可能性があります。
- (3) マゼンタ色の部分が、今回の「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021(仮称) メインビジュアル制作業務委託」で発注する制作物です。
- (4) 青色は、メインビジュアルを使用する予定の制作物です。



【別紙3】

メインビジュアル文字原稿について

メインビジュアル（2種）を制作する際、必ず記載する文言は以下のとおり。  
 文言の変更（日本語表記を英語表記にする、またその逆等）を行うことはできない。  
 なお、文字サイズ（強弱）や文言の追加は自由に行うことができる。

分類	記載する文言
タイトル	Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021
会期	2021. 8. 28 (Sat) - 10. 17 (Sun)
要素	3年に一度のダンスの祭典
キャッチコピー	※下記「キャッチコピーについて」を参照し作成すること
主催	主催：横浜アーツフェスティバル実行委員会
会場	会場：横浜市内全域
検索窓	ダンス 横浜

※キャッチコピーについて

後日送付する「フェスティバルの内容説明資料」に記載されるフェスティバルの基本的な考え方を  
 もとに、Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021（仮称）の魅力を「来場者側の目線で」表現するような、  
 簡潔・端的なキャッチコピーを作成する。

- ・シンプルで分かりやすいコピーとすること。特にメインビジュアルデザインの主なターゲット層  
 以外の高齢者や学生など、どんな人にも理解しやすい言葉を使用すること。
- ・あらゆる人にダンスの楽しさを届けるという「インクルージョン」の視点を意識すること。

(参考) 画像等の使用について

	ロゴマークの 使用	提供写真の 使用	イメージ画像の 使用	イラストの 使用
フェスティバルイメージ 訴求デザイン	○	×	○	○
具体的コンテンツ 訴求デザイン	○	○	△※	△※

※具体的コンテンツ訴求デザインに関して、人物については、実行委員会が提供する写真以外のイメージ画像  
 やイラストを使用することはできない。

なお、人物以外についてはイメージ画像やイラストを使用することができる。

DANCE  
DANCE  
DANCE  
*city*  
YOKOHAMA

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA

LOGOTYPE MANUAL

2013.2.28



Color

Process Color



C 0  
M 100  
Y 0  
K 0



C 0  
M 100  
Y 80  
K 0



C 100  
M 40  
Y 0  
K 80

SINGLE COLOR/BLACK

単色/スミ



SINGLE COLOR/NEGATIVE

単色/反転



## MINIMUM SIZE

最小サイズ規定

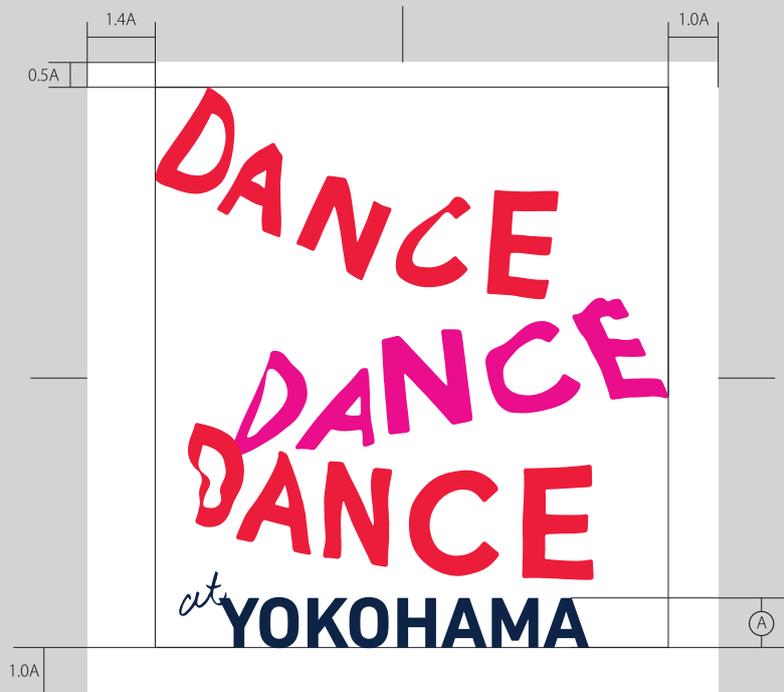
Dance Dance Dance @ YOKOHAMA  
LOGOTYPE MANUAL 2013.2.28

02



## AREA OF ISOLATION

アイソレーション・エリア規定



### □カラーロゴ使用規定

背景色の濃度が15%まではカラーロゴの使用可能。

背景色の濃度が16%以上の場合は単色ロゴを使用することとし、その際は単色ロゴ使用規定に従うこと。



### □単色ロゴ使用規定

スミ：背景色の濃度が0%～30%の範囲で使用可能。



白ヌキ：背景色の濃度が30%～100%の範囲で使用可能。

